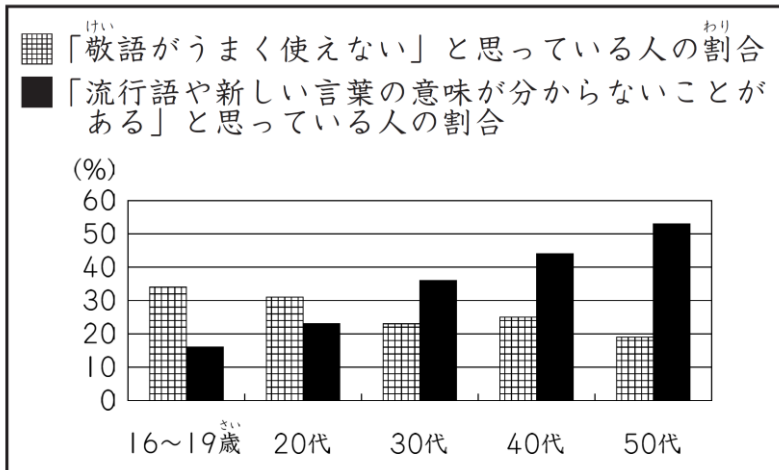


書くこと  
(資料の活用)

一 高田さんは、次の【資料】をもとに、「言葉の使い方」についての報告文を書くことにしました。そこで、【資料】から分かったことをメモに取りました。アの書き方のように、イの  の中に入るふさわしい言葉を、書き出しに続けて書きましよう。

【資料】言葉づかいで困っていること



(文化庁『平成18年度国語に関する世論調査』による)

【メモの一部】

ア 「敬語がうまく使えない」と思っている人の割合は、十六歳から十九歳までがもっとも高く、年令が上がると減っていくようすが見られる。

イ 「流行語や新しい言葉の意味が分からないことがある」と思っている人の割合は、十六歳から十九歳までが

十六歳から十九歳までが

書き終わったら確認しておこう！

① 【資料】で、「流行語や新しい言葉の意味が分からないことがある」と思っている人の割合を示しているのはどちらですか。(□にチェック(✓)をしましょう。)

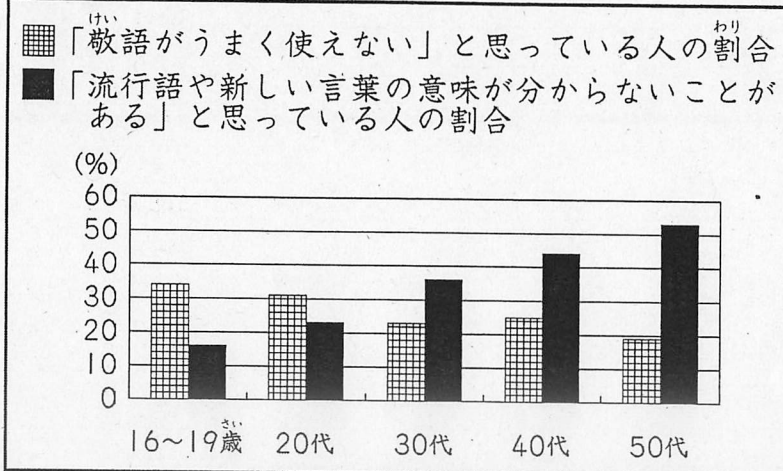
② アの書き方のように書けましたか。

(書けていると思ったら□にチェック(✓)をしましょう。)

書くこと  
(資料の活用)

一 高田さんは、次の【資料】をもとに、「言葉の使い方」についての報告文を書くことにしました。そこで、【資料】から分かったことをメモに取りました。アの書き方のように、イの  の中に入るふさわしい言葉を、書き出しに続けて書きましょう。

【資料】言葉づかいで困っていること



(文化庁『平成18年度国語に関する世論調査』による)

【メモの一部】

ア 「敬語がうまく使えない」と思っている人の割合は、十六歳から十九歳までがもっとも高く、年令が上がると減っていくようすが見られる。

イ 「流行語や新しい言葉の意味が分からないことがある」と思っている人の割合は、十六歳から十九歳までが

十六歳から十九歳までがもっとも低く、年令が上がる  
と増えていくようすが見られる。

↑ もっとも、年令が上がると  
↓ いくようすが見られる。↑

↑ という形だね。

書き終わったら確認しておこう！

① 【資料】で、「流行語や新しい言葉の意味が分からないことがある」と思っている人の割合を示しているのはどちらですか。(□にチェック(✓)をしましょう。)

② アの書き方のように書けましたか。

(書けていると思ったら□にチェック(✓)をしましょう。)

〔参考〕過去の調査における正答率

問題番号	調査の名称（実施学年）	正答率（％）	
		（左：全国）	（右：長野県）
㊦	平成 20 年度 全国学力・学習状況調査（6年）	47.5	47.1

〔参考〕出題の趣旨

㊦	目的や課題に即して、資料から分かったことをメモに取ることができるかどうかをみる。
---	--

〔参考〕解答類型と反応率

問題番号	解答類型	反応率（％） （全国）	自校の反応率	正答
㊦	<p>（正答の条件） 次の条件を満たして書いている。 ①十六歳から十九歳までがもっとも低いこと。 ②年齢が上がると、（割合が）増えていくようすが見られること。</p> <p>////////////////////////////////////</p> <p>（正答例） （十六歳から十九歳までが）もっとも低く、年齢が上がると増えていくようすが見られる。</p>			
1	条件①，②のいずれも満たして解答しているもの	47.5		◎
2	条件①は満たしているが，条件②は満たさないで解答しているもの	8.6		
3	条件①は満たしていないが，条件②は満たして解答しているもの	4.8		
9	上記以外の解答	28.3		
0	無解答	10.9		